

POINT 2 第2次きらり日野町創生戦略を柱に。各施策の充実を

令和3年度は、令和元年度に策定し令和2年度から実施した「第2次きらり日野町創生戦略」を基軸に、日野町における地方創生の実現を目指し、さまざまな課題の解決に向けた施策を展開していきます。

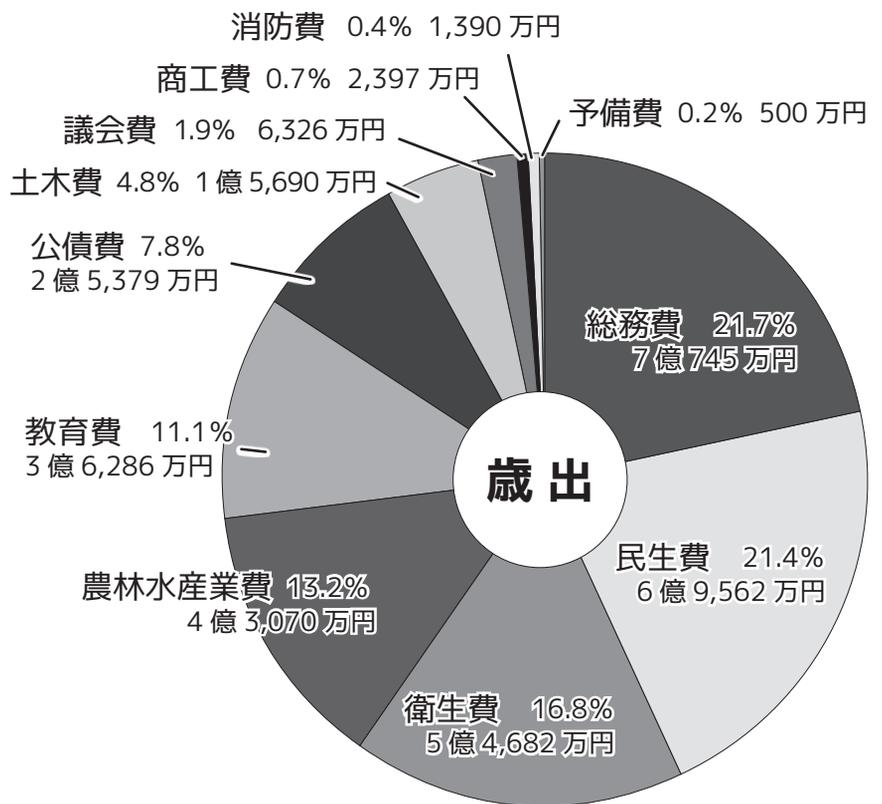
・歳出全体に占める割合で見ると、一番大きな割合を占めるのが、庁舎管理や防災、移住定住・空き家対策などの総務費で、約7億746万円(21.7%)。今年度は、防災・減災対策として、福祉と防災が連携した交流拠点づくり事業で「ひの防災福祉コミュニティセンター」を設置するほか、生活交通確保対策として、タクシー事業を町営化し、より快適な公共交通サービスを利用できるよう取り組みます。

・保小中一貫教育や学校教育、公民館運営などに使われる教育費は、約3億6,286万円(11.1%)。今年度は、令和5年度に開設する義務教育学校の校舎建設にかかわる設計や、日野高校の魅力化などに取り組みます。

・そのほか、保健・医療・福祉、地域資源を生かした産業振興、観光振興などの充実を図ります。

一般会計歳出総額 32億6,030万円

(千円単位切捨)



CHECK 国民健康保険、介護保険、水道 etc…。特定の目的を持った会計

CHECK 3 特別会計の繰り出し金は前年度より減額。

町の予算には、一般会計とは別に運営される6つの特別会計があり、当初予算の総額は13億786万円(前年比6.6%減)です。

特別会計は、収支のバランスを取るため、一般会計からたくさんのお金を繰り出しています。今年度は、2億2,753万7千円。国民健康保険や介護保険、後期高齢者医療保険の給付にかかわる繰り出し金は、前年度より減額、公共下水道事業も減額となっています。

町では、この繰り出し金を少しでも減らすため、公共下水道や農業集落排水への加入促進を行っています。このほか、介護予防や健康づくりによる医療費抑制に取り組んでいますので、ご協力ください。

◆次ページでは、本年度の主な事業の概要を紹介します。

☑ 特別会計

科目	本年度当初	前年度比
国民健康保険	4億140万円	△3.5%
介護保険	6億2,841万円	△5.9%
後期高齢者医療保険	5,555万円	△0.8%
簡易水道	8,791万円	12.0%
公共下水道事業	9,054万円	△36.3%
農業集落排水事業	4,405万円	8.4%
合計	13億786万円	△6.6%